

地方創生事業の検証結果

〈地方創生関係交付金を活用した、または活用している事業〉

NO	① 事業名	② 所管課	③ 事業 期 間	④ 事業の概要	⑤ 実績額 (単位：円)	⑥ 本事業における需要業績評価指標 (KPI)				⑦ 本事業終了後における実績値		⑧ 事業実績の概要	⑨ 実績値を踏まえた事業の今後について (所管課)		⑩ 外部有識者からの評価		
						指標		指標値	単位	目標年月	実績値		事業効果	今後の方針	今後の方針の理由	事業の評価	外部有識者からの意見
						指標	指標	指標	指標	指標	指標		指標	指標	指標	指標	指標
1	鶴川商店街周辺観光拠点推進プロジェクト  ○令和4年度 地方創生推進交付金	活力創生課	R4.4 ～ R5.3	大分空港の利用客、九州圏内の観光客等を新たに国東市に呼び込む新たな魅力を国東市の中心部（鶴川地域周辺部）に構築し、関係人口や交流人口の増加を図り、やがては移住定住につなげ、人口減少の抑制を図る。  【事業期間（補助）】 ○地方創生推進交付金事業：令和4年度～令和6年度  【内容】 1. 鶴川商店街観光拠点化構想事業 2. 鶴川商店街周辺環境活性化構想事業 3. スローツーリズム構想事業 4. 地場商品×地域資源による商品開発・特産ブランド開発	54,052,000	指標① 観光入込客数	831	千人	R5.3	769	地方創生に相当程度効果があった	1. 鶴川商店街観光拠点化構想事業 7,305千円 ①現代アート作品周辺のおもてなし施設（デジタル交流ギャラリー）の充実 ②商店街周辺事業者と連携した周辺地域で利用できる第三次交通手段のレンタルサービスの導入  2. 鶴川商店街周辺環境活性化構想事業 4,800千円 ①鶴川商店街内の現代アート作品の集積化 ②商店街周辺の観光・宿泊施設におけるテレワーク（ワーケーション）商品の開発  3. スローツーリズム構想事業 12,779千円 ①アートを軸に3密を避けた滞在型プログラムの開発  4. 地場商品×地域資源による商品開発・特産ブランド開発 7,411千円 ①地域資源を活用した新商品開発（お土産品など）  ハード事業 21,757千円 デジタル交流ギャラリー設置工事費 7,442千円 デジタル交流ギャラリー用トイレ工事費 12,491千円 デジタル交流ギャラリー備品整備費 1,824千円  総事業費 54,052千円	事業の継続	引き続き、大分空港の利用客、九州圏内の観光客等を新たに国東市に呼び込む新たな魅力を国東市の中心部（鶴川地域周辺部）に構築していくことに努める。	地方創生に概ね効果的であった	特に意見なし	
2	商店街拠点化を核とした歴史と現代アートが織りなすCREATIVEオフィス整備事業	活力創生課	R4.4 ～ R5.3	大分空港の利用客、九州圏内の観光客等を新たに国東市に呼び込む新たな魅力を国東市の中心部（鶴川地域周辺部）に構築するため、その象徴となる拠点施設に雇用を創出するサテライトオフィスの機能を整備するもの。  【事業期間（補助）】 ○地方創生テレワーク推進事業：令和4年度  【内容】 テレワーク施設（旧古城医院）の整備 テレワーク施設企業誘致支援業務	99,717,000	指標① サテライトオフィス等施設 利用企業数	-	社	R5.3	1	地方創生に相当程度効果があった	1. テレワーク施設（旧古城医院）の整備 89,779千円  2. テレワーク施設企業誘致支援事業 9,938千円  総事業費 99,717千円	事業の継続	サテライトオフィスが完成したことで、県外企業の誘致及びコワーキング利用者の増加に向けて、積極的なPR活動と施設の利便性向上に努めていく。	地方創生に概ね効果的であった	特に意見なし	
						指標② サテライトオフィス等施設 県外利用企業数	-	社	R5.3	1							
						指標③ サテライトオフィス等施設 利用者数	-	人	R5.3	1500							
						指標④ サテライトオフィス等施設 の県外利用者数の割合	-	%	R5.3	1							
						指標⑤ 移住者の数	-	人	R5.3	111							